

# 粉ミルク1200食分寄贈

伊丹市はこのほど、困窮者支援活動を進めようと、認定NPO法人「フードバンク関西」（芦屋市）に、災害用緊急備蓄食糧の在庫入れ替えて余剰となった粉ミルク400箱を寄贈した。同市によると、行政からの提供は県内初。

同法人は、販売期限や包装の傷などを理由に、品質に問題はないが廃棄される食料を必要の人に届ける「フー

## フードバンク関西に伊丹市

ドバンク活動」に取り組む。

企業などから提供を受け、児童養護施設などに届けるほか、同市では市社会福祉協議会を窓口とし、緊急支援が必要な世帯に提供している。

提供した粉ミルクは、ミルクアレルギーに対応しており、約1200食分。同市は「4月から生活困窮者自立支援法が施行され、食の支援はますます重要

## 児童養護施設などへ

となる。今後も同法人として協力していきたい」としている。

（太中麻美）



フードバンク関西の浅葉めぐみ理事長（右）に粉ミルクを提供する藤原保幸市長＝伊丹市千僧1（同市提供）